

フィールドワークin沖永良部島 「地域の未来をリレーする」

出発日:2026年2月13日(金)

旅行代金

2泊3日/2朝食・2昼食・2夕食付き/お1人様

	旅行代金
現地発着プラン	95,000 円
航空券付きプラン	148,000 円

※ご宿泊はおきえらぶフローラルホテル(1名1室/禁煙)となります。
※航空券付きプランは羽田空港発となります。

行程表

3日間	行程
1 2月13日 (金)	<p>航空券付きプランの方 羽田空港(9:00集合) → 羽田空港(JAL645/10:05発) → 鹿児島空港(JAL3803/12:35発) → 沖永良部空港(14:00着)</p> <p>現地発着プランの方 沖永良部空港(14:10集合)</p> <p>沖永良部空港 → フーチャ見学 → ホテル(チェックイン) → 石田秀輝先生・うじじきれい団の講演/約2時間30分 → (徒歩にて移動) → 夕食・はたの三味線教室による三味線の実演/約2時間30分 → (徒歩にて移動) → ホテル(21:30頃着)</p> <p>おきえらぶフローラルホテル泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕</p>
2 2月14日 (土)	<p>ホテル(6:00発) → 『うじじきれい団』とビーチクリーン活動/約1時間 → ホテルにて朝食 → 要ファーム視察/約1時間 → 集落散策/約1時間30分 → 昼食 → 商店街再生に向け尽力する方々のお話/約1時間 → 商店街散策/約45分 → 夕食・懇親会/約3時間 → ホテル(21:30頃着)</p> <p>おきえらぶフローラルホテル泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕</p>
3 2月15日 (日)	<p>ホテル(8:30発) → 知名町役場にて沖永良部島のゼロカーボンアイランドの取り組みに関する講義/約1時間 → エラプココにてシェアリング/約1時間 → 昼食 → 国頭小学校の日本一のガジュマルの見学 → 沖永良部空港(15:15~15:30着)</p> <p>現地発着プランの方 沖永良部空港にて解散</p> <p>航空券付きプランの方 沖永良部空港(JAL3808/16:40発) → 鹿児島空港(JAL652/19:00発) → 羽田空港(20:30頃着)</p> <p><input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕</p>

✈️ = 日本航空利用 ※運航会社・スケジュールは変更になる場合があります。
 🚌 = 貸切バス(バスガイドなし) 貸切バス会社名: 沖永良部バス企業団
 ● = 天候や当日の状況等によりスケジュールや内容が変更になる場合がございます。
 ● = 1名1室のみのご利用となります。

講師



山下賢太 講師
東シナ海の小さな島ブランド株式会社
代表取締役
鹿児島離島文化経済圏 発起人代表



古村 英次郎 講師
株式会社 oldie-village 代表取締役



竿智之氏 講師
うじじきれい団



石田秀輝 講師
合同会社地球村研究室 代表

ツアーの概要・ポイント

■概要

脱炭素先行地域に選ばれた「沖永良部島」の様々な持続可能な取り組みを学び、体感するプログラムです。沖永良部島での体験を通して、参加者それぞれの地域デザインについてイメージを膨らませませんか？

■ポイント

- 石田秀輝先生による地球環境制約のなか心豊かに暮らすための特別講演
- 沖永良部島の伝統文化に触れ、継承していく実態と大切さを学ぶ(はたの三味線教室による三味線の実演など)
- うじじきれい団とのビーチクリーン活動を通して、環境保全の大切さを学ぶ
- 要ファームを訪問し、無駄のない持続可能な産業モデルの構築について学ぶ
- 商店街の再生に尽力するメンバーからのお話(島唯一の印刷会社、安田印刷の事業承継など)
- 懇親会で地元の郷土料理を食べながら、地域住民や参加者と親睦を深め、それぞれの想いを語り合う



石田先生講演



要ファーム



ビーチクリーン



三味線実演

※写真はすべてイメージです。

沖永良部島の特性

沖永良部島は、北緯 27 度、東経 128 度付近に位置し、鹿児島市から南南西約 550km、沖縄本島からは北へ約 60km、与論島と徳之島の間位置しています。島の面積は 94 km²、周囲 56km で、東西 20km、南北 10km と草履のような形をしており、最高標高は 240m（知名町の大山）と、全体的に平坦な地形が特徴です。島内各所には、石灰岩が浸食されて形成されたカルスト地形が広がり、白砂の海岸は少なく、代わりに石灰岩の断崖や磯が多く見られます。この特有の地形が生んだ自然現象として、潮を吹き上げるフーチャや、奄美十景の一つに数えられる田皆（たみな）岬の壮大な景観が知られています。



フーチャ ©Okinoerabu Island



田皆岬 ©Okinoerabu Island



テイピング ©Okinoerabu Island



国頭小学校の日本一のガジュマル
©Okinoerabu Island

ゼロカーボンを目指す島 沖永良部島の取り組み

2022 年 4 月環境省主催の「脱炭素先行地域」第一弾に沖永良部島の知名町、和泊町が鹿児島県内トップを切って選定されました。近年の地球温暖化を背景とした台風の巨大化と発生時期の長期化が顕著であることから、島の自然と共生しつつ、地域課題の解決に資するゼロカーボンに向けた取組を進めています。

■知名町における取組について

・地域マイクログリッドによる再生可能エネルギーの最大化

知名町新庁舎周辺地域や高圧需要家が密集している公共施設群をマイクログリッドとして設定し、区域内に太陽光発電施設・蓄電池・電力制御装置を整備し、域内の電力を再生可能エネルギー主体とすることで民生部門の脱炭素化を目指しています。

・公共部門の脱炭素化

知名町新庁舎は、県内の市町村庁舎では初の Nearly ZEB（ニアリーゼブ）化を図り、令和 4 年度から共用を開始しています。これにより、庁舎内で使用するエネルギー 75% 以上削減（標準建物との比較）します。

・民生部門電力以外の脱炭素化町内 CO₂ 排出量の脱炭素化に向け、電気自動車（EV）の普及展開を進めます。令和 5 年以降町所有の公用車の EV への切り替えと充電環境の整備を行っております。



エラブのeクルマ



知名町新庁舎

酔庵塾の取り組み

2014 年にスタートした「子や孫が大人になったときにも笑顔あふれる美しい島づくり」をテーマに開催される私塾。日本の文化を創り上げてきた暮らし方の価値が残る沖永良部島で、地球環境制約のなか心豊かに暮らすためにどうしたらよいかを考え実践するべく、月 1 回の塾や年 1 回のシンポジウムを開催。過去 100 回近く開催され、リアルでは毎回 20 ~ 30 名、オンラインで 50 ~ 100 名以上が参加。国内だけでなく海外からの受講生も訪れています。



石田秀輝 氏



酔庵塾の様子

※写真はすべてイメージです。

◆参加条件：座学プログラムを受講されない方は現地プログラムの参加はできません。座学プログラムをお取りしされる場合、現地プログラムをお申し込み済みの方は、現地プログラムの所定の取消料が必要となります。ジャルパック募集型企画旅行条件書（JAL ダイナミックパッケージ）第 15 項の取消料をご確認の上、購買履歴より取消処理をお願いいたします。※当ツアーは「本体ツアーの場合（個人包括旅行運賃以外のみを利用する国内募集型企画旅行契約）」の取消料を適用します。◆ご案内：出発日の前日から起算して、16 日前までにお申し込みください。18 歳未満の方はご参加いただけません。宿泊は 1 名 1 室のみとなります。包括旅行運賃適用のため、JAL マイレージバンクのマイルはたまりません。添乗員は同行しませんが、現地係員が同行します。◆最少催行人員：12 名（定員：20 名）※最少催行人員に満たない場合は旅行の実施を取りやめる場合がございます。この場合、ご出発日の 14 日前までにご連絡いたします。◆旅行代金に含まれるもの：旅行行程に明示した往復の航空通貨（航空券付きプランでお申し込みの場合のみ）、国内線旅客施設使用料（航空券付きプランでお申し込み、対象空港利用の場合のみ）、宿泊費、食事代（朝食 2 回・昼食 2 回・夕食 2 回）、現地プログラム代、バス代、消費税等諸税。

旅行企画・実施 株式会社ジャルパック

観光庁長官登録旅行業第 705 号

〒140-8658 東京都品川区東品川 2-4-11 野村不動産天王洲ビル



ボンド保証会員
一般社団法人日本旅行業協会



旅行業公正取引
協議会 会員